



指揮
下野 竜也
Tatsuya Shimono

～ こどもたちが奏でる 平和へのメッセージ ～

こども平和音楽祭 2025

出演

呉港高等学校 [プラスバンド部(呉港クワイア)]

ジュニアウインドオーケストラ広島

ノートルダム清心中・高等学校 [放送部、弦楽部]

はつかいちジュニア弦楽合奏団“NO・ZO・MI”

広島女学院中学高等学校 [音楽部]

安田女子中学高等学校 [管弦楽部、音楽部]

バリトン
宮本 益光
Masumitsu Miyamoto

2025

8/12 tue **火** 18:00開演
(17:15開場)

広島国際会議場フェニックスホール

〒730-0811 広島市中区中島町1-5 TEL.082-242-7777

申込は7月31日(木)まで【先着1000名様】

入場無料(要申込)

お申し込みはホームページから
<https://www.kodomofes2025.com>



【お問い合わせ】 広島平和ミュージカル・こども平和音楽祭実行委員会事務局
TEL.082-567-5679(平日10時～16時30分) jpmf@assistinc.co.jp

主催 / 広島平和ミュージカル・こども平和音楽祭実行委員会

後援 / 中国新聞社 朝日新聞広島総局 毎日新聞広島支局 読売新聞広島総局 NHK広島放送局
中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島 広島エフエム放送 FMちゅーピー 76.6MHz

第1部 合唱ステージ

第2部 管弦楽ステージ

第3部 合同ステージ

♪いのち樹となりて(宮本 益光)

♪Peace On Your Wings(オハナ・アーツ)

♪大地讃頌

Ohana Arts

ゲスト **オハナ・アーツ**





呉港高等学校 [ブラスバンド部(呉港クワイア)]

呉武田学園呉港高等学校は、1818年(文政元年)に山口県、現在の岩国市玖珂町の武田家邸内で稽古屋敷として開設され、その後、大正6年に呉市に移転し現在に至っています。ブラスバンド部は2002年創部というまだまだ歴史の浅いクラブです。「音楽は心」をモットーに、吹奏楽の枠にとらわれず、呉港クワイアとして合唱との二刀流に取り組むなど精力的に活動しています。これまで、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストで中国大会出場を果たしており、合唱でも中国大会や全国大会に出場するなど実績を残しています。



ジュニアウインドオーケストラ広島

ジュニアウインドオーケストラ広島は、「ひろしま国際平和文化祭」の育成プロジェクトとして2019年に誕生した、中高生を対象とする音楽教育プログラムです。指揮者の下野竜也氏と広島ウインドオーケストラメンバーから楽器奏法や音楽理論、合唱などの専門的な指導を受けながら、「まちなか交流コンサート」や「成果発表コンサート」などでの演奏を通じて、実践的な音楽経験を積むことができます。また、広島ウインドオーケストラの公演スタッフとしてコンサートの制作現場を体験することで、音楽の舞台裏に関する知識やチームワークの大切さも学びます。これらの活動を通じて、将来、国内外で活躍できる音楽家や指導者の育成を目指しています。講習は8月を除く毎月1~2回を実施しており、また広島市内および広域都市圏にて「まちなか交流コンサート」として積極的な演奏活動も行っています。



ノートルダム清心中・高等学校 [放送部、弦楽部]

ノートルダム清心中・高等学校は、76年前、原子爆弾で焦土となった広島が力強く復興の歩みを進めていた頃に設立されました。放送部は、学校設立当初から存在し「放送を通して人に伝える」活動を続けています。校内外のイベントの司会だけでなく、番組作りにも積極的に取り組んできました。昨年は、第71回NHK杯全国高校放送コンテストのテレビドキュメント部門で初の全国優勝を果たしました。弦楽部も60年以上の伝統があります。広島では貴重な弦楽合奏のクラブで、現在、中学1年生から高校2年生までの約50人で活動しています。心を合わせて美しい響きを作り出すをモットーに、音楽の楽しさと奥深さを感じながら練習を重ねています。



はつかいちジュニア弦楽合奏団“NO・ZO・MI”

はつかいちジュニア弦楽合奏団“NO・ZO・MI”は、ともに演奏することを通じ、青少年の健全育成を図ることを目的に、2019年に発足。はつかいち文化ホールを拠点に演奏活動を行うプロ・アンサンブルのはつかいち室内合奏団“SA・KU・RA”メンバーによる指導を受け、6歳~高校生までの15名の団員が、年1回の定期演奏会のほか、イベントでの演奏やロビーコンサートなど市民に親しまれる合奏団を目指して活動を行っています。 ※愛称の“NO・ZO・MI”(のぞみ)は公募によるもので、子どもたちの演奏が世界中の人々に希望(のぞみ)を与えられるようにという願いを込めて付けられました。



広島女学院中学高等学校 [音楽部]

広島女学院中学高等学校音楽部は、コンクールや文化祭、音楽祭、広島女学院の「メサイア」、年に1回の音楽部の演奏会に向けて活動しています。キリスト教主義の本校では、礼拝形式の入学や卒業のセレモニーでの合唱も大切な役割となっています。音楽をする喜びを感じ、声に耳を傾け皆の心がひとつになる事をめざしています。また宗教音楽の演奏を通して神を賛美し、永遠なものに目をむける姿勢を持ち続けたいと願っています。



安田女子中学高等学校 [管弦楽部、音楽部]

安田学園は、創設者安田リョウの「卒業生に学びの場を残したい」との強い意志のもと、戦時中の苦境にあっても原爆の悲しみと苦難を乗り越え、今年創立110周年を迎えました。管弦楽部は、週4日中学1年生から高校2年生まで幅広く学年を越えて活動しています。7月には全国高等学校総合文化祭「かがわ総文祭2025」で演奏させていただき、貴重な体験をさせていただくこととなりました。長年受け継がれている「音は心」をモットーに楽しく活動しています。音楽部は「ことばを伝えるうた」を目指して、日々様々な曲と向き合って練習に励んでいます。5月に新入部員を迎え、夏はコンクール、秋は文化祭、冬は病院でのクリスマスコンサート、そして春はスプリングコンサートなど一年を通して幅広く活動をしています。



指揮・プロデュース

下野 竜也

Tatsuya Shimono

鹿児島生まれ。東京国際音楽コンクール、プザンソン国際指揮者コンクール優勝。広島ウインドオーケストラ音楽監督、広島交響楽団桂冠指揮者、NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団首席客演指揮者。洗足学園音楽大学、東京芸術大学、東京音楽大学にて後進の指導にもあたる。齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。



バリトン

宮本 益光

Masumitsu Miyamoto

東京藝術大学卒業、同大学院博士課程修了。学術(音楽)博士。2003年A.プレヴィン『欲望という名の電車』スタンリーで一躍注目を集め、以降、二期会『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、『金閣寺』溝口、新国立劇場『鹿鳴館』清原栄之輔、日生劇場『メデア』イヤソン等話題の公演に多数出演。作詞、訳詞、執筆、演出等でも多彩に活躍している。MOZART SINGERS JAPAN主宰。桐朋学園大学教授、聖徳大学客員准教授、東京藝術大学非常勤講師。二期会会員



ゲスト

オハナ・アーツ (ホノルル)

Ohana Arts

Ohana Arts(オハナ・アーツ)は、2010年にハワイ・オアフ島で設立された、音楽教育を目的とする団体です。6歳から18歳までの学生たちが集い、質の高い指導を受けながら、感動的なミュージカル公演を創り上げています。これまでに、オアフ島を拠点に、全米各地で数々の公演を成功させ、次世代のアーティストたちの育成と、豊かな自己表現の場を提供してきました。オハナ・アーツは、音楽と演劇を通じて、世界に向けて「オハナ(家族)」の精神を広めています。